ユーザーズレポート

USERS REPORT

給食サービス

[株式会社フレアサービス]

食に関わる企業として衛生的であることが第一。ユニフォームにも安心・安全を求めた結果、レンタルシステムに。

1日5,000～8,000食を配食。栄養士を10名配置し、高齢者用、幼児用、カロリーや塩分などに制限のあるコントロール食にも365日対応している。工場内に立ち入るには検便が必須。しっかりとした衛生管理がされている。そのため、撮影もガラス窓越しに。

POINT

- **工場の方針**　“お客さまの口に入る食事を作っている”という意識を強く持ち、衛生管理を徹底している。
- **導入のきっかけ**　高温で洗うプロのクリーニングで衛生的。洗濯回数も管理できることからレンタルシステムに決めた。
- **ユニフォームのこだわり**　異物混入のリスクを避けられる機能性に優れたユニフォームを採用。着る順番も厳守している。

高温で洗濯するプロのクリーニングだからより高い衛生レベルを保てる

雄大な大雪山に抱かれた自然ゆたかな北海道・旭川は都市機能も充実。北海道内では札幌に次ぐ第2位の人口規模を誇る。その旭川を拠点に、高齢者介護・障がい者施設や保育園・幼稚園、個人宅などに、安心・安全・美味しい食を提供している「株式会社フレアサービス」。高い衛生レベルを求め、使用しているのがユニフォームレンタルだ。

「以前はユニフォームを従業員が持ち帰り、自宅で洗濯していたんです。でも、洗濯を従業員に任せてしまうと、汚れをキレイに落とせたかどうか？どれくらいの頻度で洗濯しているのか？など、確認したり管理したりするのが難しいんです。私たちは食に関わる企業として、衛生的であることを第一に考える必要があります。ユニフォームレンタルには定期的なプロのクリーニングがありますよね。洗濯回数も管理できますし、家庭用の洗濯機と違って高温で洗濯するプロのクリーニングだから、より高い衛生レベルを保てると考えたのです」と、ユニフォームレンタル導入のきっかけを教えてくれた総務課リーダー加野美恵子さん。営業担当者の印象が良かったことと、納得のできる機能性を備えたユニフォームの提案があったことから、サニクリーンに決めたという。

異物混入リスクを避けられるユニフォームで食の安全を守る

「フレアサービス」では、〝お客さまの口に入る食事を作っている〟という意識がとても強い。衛生的な環境で食事を作るため、工場設備や従業員の健康チェックを徹底して行う。ユニフォームに求められるのは、衛生的であることに加え、異物混入のリスクを避けられる機能だ。

総務課リーダー加野美恵子さん。事務職の制服もサニクリーンで購入している。

上着にコイルファスナーを採用。ファスナーがコイル状に連続しているから、取れて落ちる心配がない。帽子にはマスクのゴムをかけるためのパーツも。写真の佐藤施設長をはじめ、従業員はユニフォームの機能とその重要性を知っている。

ユーザーズ USERS REPORT レポート

「異物混入は絶対にあってはならないことです。髪の毛1本でも大問題です。当社で採用しているのは、もし髪の毛が抜けても帽子から制服の上着の中に入り、足元まで外に出ることのない構造になっているユニフォームです。帽子に顔まわりから襟元まで長い布地〝たれ〟が付いていて、それを上着の中に仕舞います。上着の袖と身頃の裾、ズボンの裾には内側にネットがあり、手首・足首部分はキュッと締まったデザインになっているので、抜けた髪の毛や体毛がユニフォームの外に出るのを防ぐのです。異物混入リスクを避けられます」と加野さん。ユニフォームの機能をちゃんと活かすためには着る順番が決まっており、従業員たちは厳守している。

回収時には汚れの種類別にユニフォームを仕分け。どんな汚れもキレイに落とす

従業員の仕事は、調理、プレパレーション（食材のカット・盛り付け）、パック、洗浄と4つに分かれており、担当する仕事によってユニフォームの汚れの種類は違ってくる。

「調理の場合は油がはねた汚れ、盛り付けでは調味料や汁がこぼれて付着するなど、袖や胸がどうしても汚れるんです。でも、そういった汚れもサニクリーンから戻ってきた時はキレイになっています！」と、クリーニングの仕上がりに満足しているという加野さん。

実は、ユニフォームを回収する時に営業担当者が汚れを見て、汚れの種類別に仕分けていることを伝えると、「そうでしたか！知りませんでした‼ 丁寧なお仕事をされているんですね」と驚いていた。そして、「いつもこちらの要望をよく聞いてくれて助かっているんです。弊社は高校生のインターンシップや業者の見学など、一時的に必要なユニフォームが増える場合があるんですね。その対応も迅速にしてくれます。また、研修を行う時にユニフォームのこと以外で相談させてもらったこともあるのですが、その時にも力を貸してくれて、すごく有難かったです。今後も宜しくお願いします」と加野さんは嬉しそうに言ってくれた。

食の安全を守る高い意識があるからこそ、当然ユニフォームに求められるレベルも高くなる。それに応えるユニフォームレンタルも、食の安全の一端を担っているのだ。

配食している幼稚園の子ども達から寄せられたメッセージの数々。個人宅食の場合は高齢者の見守り確認も含めて、離れて暮らす親族から頼まれるケースがあるという。

ユーザーのニーズや、栄養価を考え、さらに衛生に細心の注意を払って「食」を提供している。

玄関マットもサニクリーンのレンタルサービスを利用。

サニクリーン北海道の新田さんから「こちらの食事は美味しいと評判なんですよ」と伝えられ笑顔の加野さん。「ありがとうございます！ ランチ用に注文する従業員も多いんですよ」と教えてくれた。

給食サービス

［株式会社フレアサービス］

http://www.flare.co.jp/

北海道旭川市永山北1条10丁目4-6

TEL. 0120-39-8981（個人向け）

0120-20-8981（法人向け）